

文理科学科

高みを目指して切磋琢磨し、国公立大学等への進学を目指す



文理科学科の学習環境

- 京都府北部・中部を中心とした多くの中学校から集まっています。**学習に対する意識が高く、積極性があり、クラスメイトがお互いに刺激を与え合う雰囲気**があります。
- 部活動に積極的に取り組み、文武両道を目指す生徒が多くいます。
- 数多くの難関大学、医学部への合格者を輩出**した実績とノウハウに裏付けられた指導を行っています。

教育課程(令和4年度入学生)とコース選択 Curriculum & Course

		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34
1年次	文理科学科	現代の国語	言語文化			公共		数学Ⅰ			数学A			化学基礎		体育			保健		音楽Ⅰ 美術Ⅰ 書道Ⅰ		英語コミュニケーションⅠ			論理・表現Ⅰ			家庭基礎		情報Ⅰ		総合的な時間	H R	
		(2)	(3)			(2)		(4)			(2)			(2)		(3)			(1)		(2)		(4)			(3)			(2)		(2)		(1)	(1)	
2年次	文理科学科	現代文芸Ⅰ	古典文学研究Ⅰ			数学Ⅱ			数学B			体育		保健		英語研究Ⅰ			発信英語		歴史総合 (2)		日本史探究 (3)		世界史探究 (3)			生物基礎 (3)		探究的な時間		H R			
		(3)	(2)			(4)			(2)			(2)		(1)		(4)			(2)		(2)		(1)		(2)			(2)			(2)		(1)		
3年次	文理科学科	現代文芸Ⅱ	古典文学研究Ⅱ			体育		英語研究Ⅱ						国語演習 (2)		地理総合 (2)		日本史特論 (3)		世界史特論 (3)		社会思想論 (3)			数学C (2)		数学演習 (2)		科学と人間生活 (3)		H R				
		(3)	(2)			(2)		(6)						(2)		(3)		(4)			(3)			(4)		(4)		(4)		(1)					

文理科学科独自の「学校設定科目」を設置し、教科・単元によって教科書の範囲を高度に発展させた内容を学習します。2年次からは希望進路に応じて学ぶ内容を選択できます。

文系

経済学・法学・語学といった「文系学部」が課す入試科目に対応し、国語や地歴公民の内容を多く学習するカリキュラムを組んでいます。「国語演習」では言語や文化の本質を学術的に追究することで、多面的な考察力を磨き、難関大学等への進学を目指します。

理系

理学・工学・医療・栄養系といった「理系学部」が課す入試科目に対応し、数学や理科を多く学習するカリキュラムを組んでいます。数学や理科では、高度な内容まで学習し、応用力を養います。「物質科学」「生命科学」等では実験や観察を通して科学的探究心や、複雑な事象に対する発展的思考力を養い、難関大学等への進学を目指します。

進路実績(文理科学科) Achievements

京都府内屈指の進学実績

過去5年間の主な進学実績

■ 国公立大学

東京大学	1名	名古屋大学	3名
京都大学	15名	東京工業大学	1名
大阪大学	19名	北海道大学	1名
神戸大学	11名	医学部医学科	4名
九州大学	5名		

クラスの4人に1人が難関大に合格!!

■ 私立大学 ※延べ数

早稲田大学	13名	立命館大学	70名
東京理科大学	10名	関西大学	30名
明治大学	7名	関西学院大学	23名
同志社大学	31名		

在校生の声 From Student



1年生
加登 美月

●卓球部
舞鶴市立
青葉中学校出身

文理科学科の魅力は自然と積極的に学習に取り組めるということです。クラスメイトの一人ひとりが高い目標を持ち授業を大切にしています。また、予習・復習も自分で工夫して行っている人が多いです。私も入学してから、勉強に対する姿勢が変わったと思います。また、部活動と勉強の両立をしている人もたくさんいます。私も、卓球部に所属しています。部活動の先輩からアドバイスをいただく中で、学習と部活動を両立させることもできています。部活動では、違う学年やクラスの人たちと仲良くなれ、また、部活動と勉強の切り替えをすることで、より部活動にも勉強にも集中できるようになります。部活動をするも勉強がおろそかになると考えている人もいますが、文理科学科では、逆に、勉強にもっと力が入るようになります。高いレベルの勉強はもちろん、部活動にも真剣に取り組める文理科学科に、皆さんもぜひ来てみてください。

文理科学科の特色

福高グローバルリーダーシッププログラム(福高GLP)

1年次には2日間にわたるオールイングリッシュでの語学研修を受講し、コミュニケーション能力を高めるとともに、主体的・協働的に課題解決に向けて取り組む姿勢を磨きます。また2年次には**海外研修旅行**でマレーシア・シンガポール方面に行っています。異文化体験や現地の学生との交流を通して、グローバルな視野や行動力を身につけます。



1年生
野口 駿汰

●バスケットボール部
福知山市立
桃映中学校出身

文理科学科には学年の中でもトップクラスの成績を誇る人たちが入ってきます。文理科学科へ入学してきた人の中にはレベルの高い人達と高め合いながら自分を成長させたいと思える受験を決めた人も多くいると思います。私もその1人で常に上を目指して頑張ろうと思い入学しました。実際に文理科学科に入ってみると毎日刺激だらけで学校生活に飽きません。入学した頃はクラスの仲間と仲良くなれるかなと不安も多々ありましたが、皆優しく、話し合いにも積極的ですぐに仲良くなれました。そして授業中に自分の考えを共有する際には、中学校の頃よりもより深く明確な理由のある考え方を一人ひとりが持っています。また、各教科で小テストが実施されますが、テスト前の休み時間にする最終チェックの時間はとても静かで心地の良い時間です。皆さんも文理科学科の素敵な仲間と部活動も勉強も充実した生活を送ってみませんか。

卒業生の声 From Graduate



京都大学
文学部
森口 世惟さん

●令和3年度卒業生
福知山市立
日新中学校出身

文理科学科では勉強も部活動も行事も全力で取り組みます。学習面では分からないことがあれば分からないと言える環境があるし、仲間と教え合うことで理解を深めていくことができます。受験に対する意識が高い人も多く、クラス全体で受験に立ち向かう雰囲気があります。また、文理科学科といえば勉強ばかりという印象が強いかもしれませんがそんなことはなく、部活動との両立を実現している人が多いです。僕は陸上競技部に所属し両立をしていました。行事面でも一人ひとりが一生懸命で、特に福高祭ではクラスが団結して楽しみながら一つの作品を作り上げていきます。他にも研修旅行など多くの活動を通してクラスの仲が深まっていきます。学習はもちろん様々な活動に一生懸命取り組める環境と共に頑張れる仲間がいることが文理科学科の魅力です。僕が京都大学に合格できたのもそのような環境で勉強できたからだと思います。あなたも文理科学科で充実の高校生活を過ごしてみませんか？



長崎大学
薬学部
小林 由良さん

●令和3年度卒業生
綾部市立
綾部中学校出身

文理科学科では、高い目標を持った仲間と刺激し合いながら、勉強や学校行事などに取り組むことができます。互いの個性を認め合い、福高祭や受験に向けてクラス全員で頑張ろうとする雰囲気の中で、充実した学校生活を送ることができました。特に勉強には高い意欲を持つ人が多いですが、部活動と両立している人もたくさんいます。私は吹奏楽部に所属していて、勉強との両立は大変なことも多かったですが、周りのみんなが頑張っているのでも自分も頑張ろうと思うことができ、3年間部活動と勉強の両立を続けられて自信に繋がりました。また、私は塾に通っていませんでしたが、共通テスト対策演習やにじみなど学校で受験対策をさせていただいたので不安なく受験に臨むことができました。福知山高校、そして文理科学科を選んでよかったです。